

※企画の補足説明です。

ご希望の日がありこの日程であれば OK ということがあれば、早めに申し出頂くと募集が出来ますが 2-3 週間前ではおそいので、それより前にご連絡下さい。お客様のご希望通りにします。

**12月の宿泊のおすすめ** グランピングもしくはログハウスでゆったりと過ごしたい。

**12/2(土)-3(日)** テント泊薪ストーブ予定を変更して、温泉の近い場所でグランピングの経験を 1 度積んで BBQ と焚き火をしながら人生を振り返り一晩、語り合う夜にしたいもの、高齢者はテントは面倒くさいとの事で、旅館の温泉かログハウスかグランピングに変更したいところです。

→遅めの紅葉散策「白洲正子の近江のかくれ里」ゆかりの地を訪ねます。ログハウスの焚火も検討はしていますが、温泉と焚き火とログハウスの組み合わせが可能なところを検討中です、下記が良ければ下記で。

**宿泊 甲賀の奥座敷・大河原温泉 かもしか荘** 鈴鹿展望の山奥温泉にして交通費を宿泊費に投入しての贅沢年忘れプラン、早めに宿入りしてゆったりとお酒を酌み交わして 2023 年の年忘れをします。

★やっぱり近江牛★近江牛ステーキがメインの創作フルコース

●「遅めの紅葉 湖南三山を歩く」時間があれば「湖東三山」

●「君ヶ畑、木地師発祥の地といわれる大皇器地祖神社」君ヶ畑にある大皇器地祖神社（おおきみきじそじんじや）と蛭谷（ひるたに）にある筒井神社（つついじんじや）は、全国の木地師の発祥地として知られています。

木地師というのは木地屋とも称し、近世末まで手挽き（二人挽き）・ろくろなどの工具を使って、椀・盆などの木地を造った工人のことです。ろくろ挽きは、平安時代、文徳天皇の第 1 皇子であった惟喬（これたか）親王が巻物のひもにヒントを得て考えついたといわれています。惟喬親王は都を逃れて、蛭谷・君ヶ畑に隠れてこのろくろ挽きの業を土地の人々に伝授したといえます。この縁起により、惟喬親王がろくろ業の祖神として両神社に祀られています。蛭谷の筒井神社には木地師資料館があり、木地師の歴史資料が展示されています。記録帳（氏子狩帳（うじこがりちょう）によると、正保 4 年（1647）から明治 15 年（1882）までの 236 年間に、木地師の名が 4 万 9990 人記されています。



12/14(木)夕方から夜発～12/15(金) 今年1番のふたご座流星群の観察、少なくとも参ります。宿泊です。年齢的にも最後の星空観察です。「もう寒さはいいし体に障るお年頃で無理は禁物ですが」ドキドキすることも身体と心には良いのではないかと、心療内科的に思います。

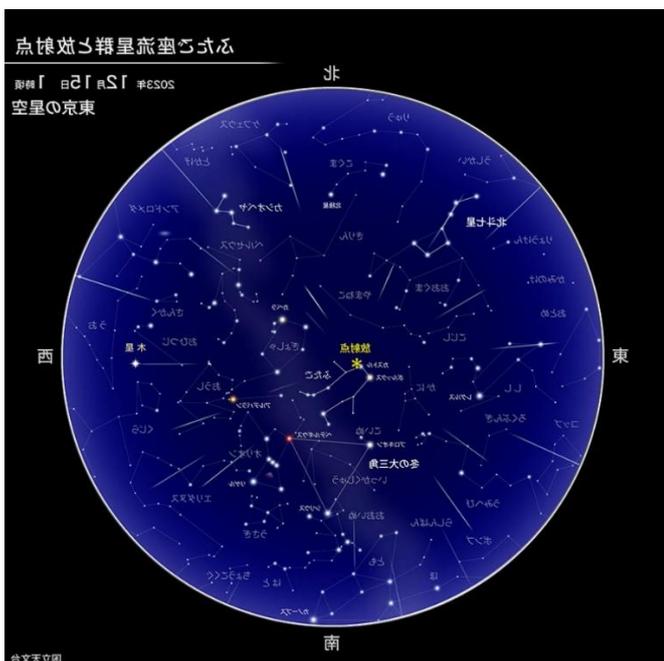
→エントリーがまず先で手を上げて、天気が良ければみたいというだけです。

→エントリーが2名以上いて天気が良ければ催行として、宿泊地を予約します。

→場所・行き先にもよりますが宿泊はただ「寝るだけの安い宿へ」もしくはいいところがあれば

今年は環境が良くて1時間に40個以上が見られるとされています。もうなかなか星空を観察する年代でもありませんが、高度の高い高原の澄んだ空気の中で今一度、星降る夜を堪能したいものです。

放射点が真上のため関西の星の見えるところなら、どこでも良くて山陰にならないのも絶好です。



1. まずはエントリーだけしていただきます。
2. 参加者エントリーで集合時間や場所など、詳細を決めます。
3. 行き先を決めます、宿泊がらみに致します。
4. 天気が12/10～11(月)で悪ければ中止、良ければ催行にします。  
宿泊地のキャンセル代が発生しない範囲で催行判断をします。
5. 宿泊は簡単なお宿にしてリーズナブルにいきたいところ、**簡単ハイキングも翌日はして帰宅**します。

12/30(土)12/31(日)1/1(月) お正月東海のダイヤモンド富士堪能

穏やかなお正月を迎えてきたが、長い人生正月旅行にも一度はいきたいもの。初詣は日本平・久能山東照宮、海老料理専門割烹旅館宿泊、辰年といえば「最後の竜ヶ岳」初日は絶景簡単登山に滑り止めはついたりするものの安全で簡単なハイキング「ダイヤモンド富士」は一生に一度、最後の富士緑の休暇村宿泊。

もう一回みたいが、山の下からでいいという場合はお申し出ください。

## 1月の宿泊のおすすめ

1/18(木)-19(金) 特別なお宿をご用意しての旅、後悔しない冬の味覚を堪能します。



氷見で獲れる『寒ブリ』にこだわった、寒ブリをご堪能いただけます様、4種のブリ料理でおもてなし！

当館名物の『ブリしゃぶ』は、8枚お付けいたしますので、食べたらない、ご心配はご無用です。  
料理長特製の『ブリ大根』は、鉄鍋で温めながら頂けます。  
お造りにはもちろん、ブリの刺身を追加、ブリの焼き物もお楽しみください。

### ■冬のオススメ 寒ブリ三昧コース

【ご夕食一例】

前菜 旬の食材盛り合わせ

造り 新鮮なお造り5種の盛り合わせ  
ブリのお刺身や、氷見の海鮮など  
提供内容は、仕入れ次第

台物 当館名物！氷見のブリしゃぶ8枚

焼物 ブリの焼き物

蒸物 季節の茶碗蒸し

煮物 冬の楽しみ！ブリ大根

油物 おつまみに！カレイの唐揚げ

汁物 海の幸を使ったお鍋

食事 白米、香物

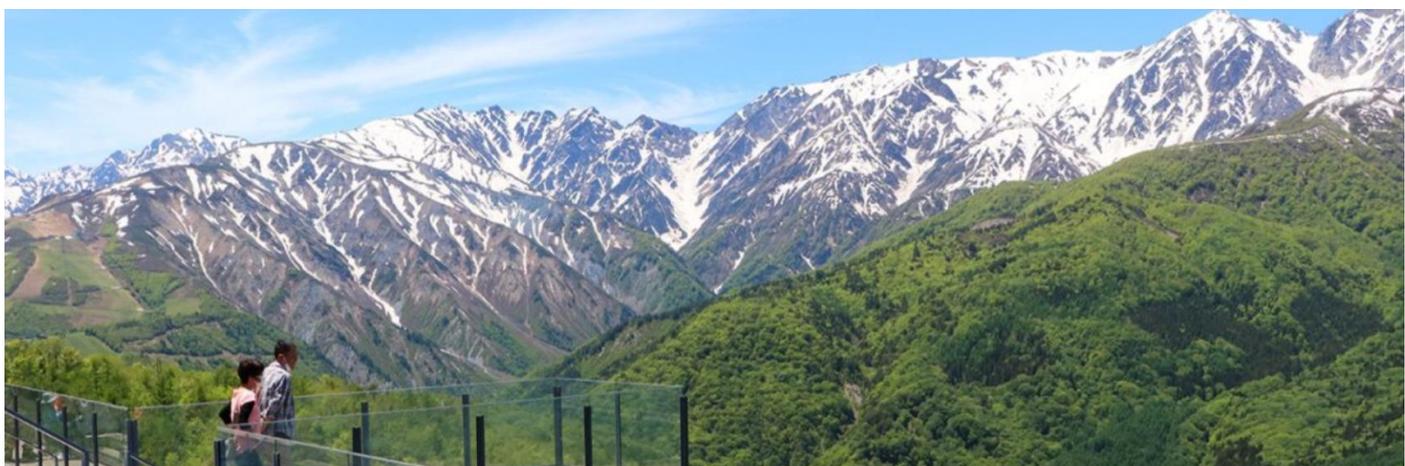
甘味 季節のデザート





## 2月の宿泊のおすすめ

2/8(木)-9(金) あまりに素晴らしく最近 TV などでも絶賛、C 国観光の前に行きたい冬の絶景どころ。白馬岩岳スノーフィールド・北アルプス白馬連山が目の前のフィールド。ゴンドラであがれば絶景が目の前に、天候が良ければ、ゴンドラで遠見尾根の絶景へ「竹田菱」が歩かずして目の前に。





2/24(土)-25(日) 最後の総領のセツブンソウ、西日本ではもうここ以外ではこんなに咲くところはない。セツブンソウといえば広島県の「総領のセツブンソウ」ここは割く時期が少しずつずれる自生地が4-5ヶ所あるのではずれがない絶好の自生地です、もう関西では次々となくなっているのが最後のチャンスです。



### 3月の宿泊のおすすめ

3/2(土)-3(日) ピンクの世界、夜梅の絨毯に酔いしれます、日本一でしょう。n

三重の昼間は農業公園の梅園などのハイキング、夜は「鈴鹿の森」梅園のライトアップ、木曽三川公園など春の三重に「プラタモリの跡」を楽しみます。1度は訪ねたいところです。



3/16(土)-17(日) 剣山の大展望と山菜狩り

昨年春好評だった「フキノトウ狩り」へ再度の訪問をして徹底して山菜つみをしたいところ、ラフォーレ剣山に宿泊して剣山の大展望の「丸笹山」に簡単ハイキングもしたいところ。

3/22(金)23(土) 24(日) 出雲のパワースポットとイズモコバイモ群生地「あんこう」料理は絶品。

イズモコバイモ自生地を訪ねます、絶品あんこう料理三昧で、前回・前々回と「凄かった」と好評の亀屋のアンコウ料理と日本海の幸を堪能します。出雲の巨石信仰を中心に訪ねます。

### 4月の宿泊のお勧め

4/12(金)13(土) 14(日) 月惜山・奥獅子吼・医王山 花の三山三昧

なかなか新花の百名山・三百名山と知りながら逃している「石川の医王山」そしてカタクリの自生地としては素晴らしい2-3キロに延々と続く「カタクリロード」と「カタクリ天国」を再度堪能します、ゴンドラ登山で縦走徒歩下山、ともに簡単ハイキングです。

4/20(土)21(日) 御嶽山・乗鞍大展望「白草山」南飛騨森林浴回廊21認定360度展望

一度は宿泊したい下呂温泉でゆったり過ごします。1泊2日。

### 5月の宿泊のおすすめ

5/2(木)3(金) 花企画で最後に残っている「春の花企画」春の安曇野と信濃路花散策は鉄板白馬などアルプスの大絶景を堪能、「光城山」に桜の名残を訪ねると驚きの絶景が広がります。

5/9(木)10(金) 裏木曽県立自然公園「絶景 ぎふ百名・信州百名山 御嶽開田高原堪能

## 6月の宿泊のおすすめ

6/8(土)9(日) 梅雨入り直前絶滅危惧種 能登「石動山」のトケンラン・ツレサギソウ

## 7月の宿泊のおすすめ 最後の四国旅

7/25(木)26(金)27(土)28(日) 四国カルスト・シンボルヒメユリ 牧野富太郎ふるさと館  
ハンカイソウなど夏の花堪能 UFO ラインから伊予富士 最後の四国の旅を満喫する

## 8月の宿泊のおすすめ 船中2泊温泉2泊

8/21(水)夜発-22(金)朝着 23(金)24(土)夜発- 25(日)朝着 実質は3日間の旅です。

船中2泊・温泉2泊・九州花三昧 シノノメソウ・シデシャジン群生 越敷岳・緩木山山麓 1座登頂  
キレンゲショウマの向坂山 ヒゴダイ・ツクシコウモリ タデ原湿原・石松野草園など 関サバ関アジ・グルメ  
も堪能。新造船で参ります、こんな企画はどこにもありませんし初企画です。

シノノメソウ(東雲草)静岡以西にしかない貴重種を四国カルスト・皿ヶ峰より大群生地 of 祖母山系へ最後の九州船旅・大分・別府に在住していたガイドがことこまかに、ご案内いたします。大変おすすめな九州の船旅。

